
ニートという職業

ニート

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ニートという職業

【Nコード】

N64560

【作者名】

ニート

【あらすじ】

ニートという物を知ってほしい。

ただ、それだけです。

自分はニートである。

世間ではニートを社会のゴミ、人間のクズという批判的な言葉が多く日本の社会に浸透している。始めはそう思ってた。

だが自分の考えがあまりにも浅はかなものだと感じた。

生まれてこの方あまりいい人生を送った記憶がない。

学生生活はいじめが大半だった。学校で笑った記憶がない。自殺も考えた。しかし、友達の支えがあつて立ち直つて不登校もしないで頑張つて登校した。友達に心からありがとうと言いたい。

ここまではまだいいでしょう。

しかし、この後だ。

学生生活が終わり、昔の自分を馬鹿にした奴らに認めてほしくて頑張ろうと思つて社会に出た。だかこの会社は今で言うブラック企業だった。予想通りの新人いじめ。

同僚が次々辞めていった。自分も例外ではない。辞めてしまった。

それから色々と仕事したが続かない。自分の心の弱さに恥ずかしさ、虚しさを覚え神様はいるのかと疑った。

そしてニートという職業に就いてしまった。この職業は就いてしまつとなかなか辞表が出せない。甘い汁が体中に浸透してくる。いわば毒蛾だ。社会に出る不安が出てくる。また失敗するんじゃないかと思うと社会復帰しようとする勇気の一步が出ない。

辛い。苦しい。

ニートになったお前が悪い。確かにそうだ。しかし、ニートになってしまった人達にも人間と同じ苦しみも沢山ある。頑張っこの職業から抜け出そうと思ってる人は沢山いる。

だから偏見しないでやさしく見守ってほしい。

皆同じ空の下で生まれた人間だから・・・。

（後書き）

ニートという苦しみを知ってほしかった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6456o/>

ニートという職業

2010年11月1日21時07分発行